



2022年2月1日

株式会社 東急ストア
東芝テック株式会社
株式会社 TOUCH TO GO

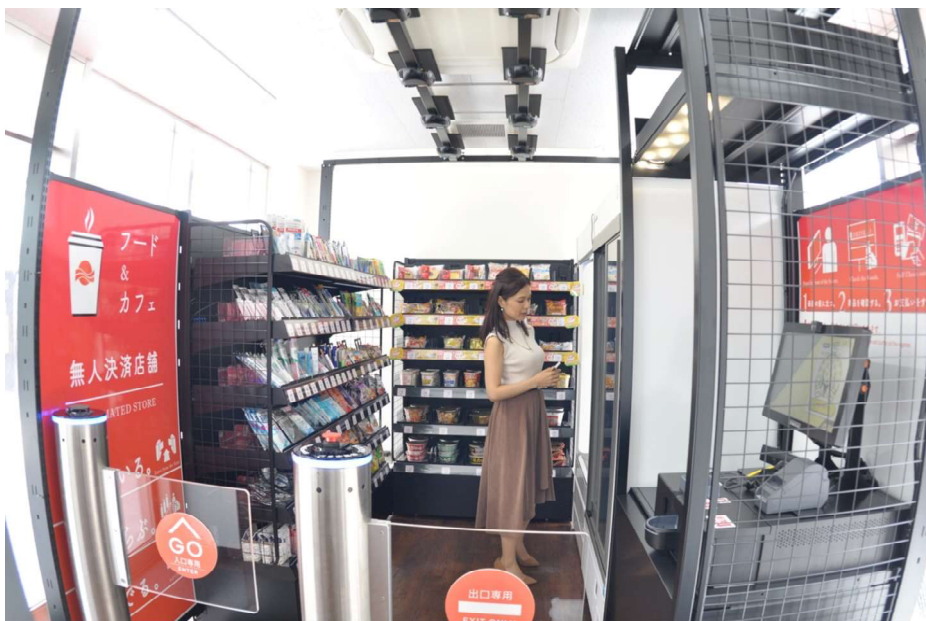
東急ストア、東芝テック、TOUCH TO GO が協業し、実証実験を開始

「たまプラーザ テラス」内従業員休憩室内に、 無人決済店舗を 2 月 7 日 OPEN

株式会社東急ストア（代表取締役社長：須田清、以下東急ストア）は、株式会社 TOUCH TO GO（代表取締役：阿久津智紀、以下 TTG）の開発した、狭小型の無人決済システム「TTG-SENSE MICRO」を活用した無人決済店舗を、東急田園都市線たまプラーザ駅直結の複合商業施設「たまプラーザ テラス」の従業員休憩室内にオープンします。

東急ストアは、「TTG-SENSE MICRO」を活用することで、無人での店舗オペレーションを実現し、将来的な人手不足への対応に合わせ、今後の成長領域拡大及び、東急沿線における地域・顧客ニーズに合わせた業態開発を行うことを目的に、実証実験を行います。

今回の「TTG-SENSE MICRO」導入及び設置に関しては、東芝テック株式会社（代表取締役：錦織弘信、以下東芝テック）と TTG が協業により外部展開する初めての取り組みとなります。



▲展開イメージ（画像は他店舗です）

■導入の背景

スーパーマーケット業界では人口減少による働き手の不足や、優良物件確保の難易度上昇による新規出店の課題から、ローコストで展開できる新たな付加サービスや、新たな店舗フォーマットの開発・出店フォーマットの幅を広げる取り組みが求められています。

さらにコロナ禍において、内食需要の拡大や、非接触ニーズへの対応等、お客様の新たなライフスタイルに対応した事業・サービスを検討することが求められています。

■目指す姿

東急ストアの強みである『①駅前・駅ナカの交通結節機能の要所に位置』『②小型店の展開を得意とする』という、二つの利点を活かした「無人決済店舗モデル」の構築に向け、たまプラーザ テラス内従業員休憩室での展開をスタートします。お弁当やお惣菜などはもちろん、お菓子やドリンクなど、利用頻度の高い即食商品を中心に取り揃えた「必要な時に、必要な場所で、必要なものを取り揃えられる」存在として、気軽にご利用いただける店舗を目指します。

■TTG-SENSE MICRO について

「TTG-SENSE MICRO」は、7～15 m²程度の狭小地での無人決済店舗の展開を可能にする省スペース、ローコストの無人決済店舗システムです。コンビニエンスストア、お土産・雑貨店、オフィス（職域売店）等での展開に加え、病院、ガソリンスタンド、工場等の共用部・休憩室などでも事業展開を可能にし、事業者、お客さまの双方に利便性を提供できる新たなソリューションとなっています。

	TTG-SENSE MICRO
導入業態例	コンビニエンスストア、お土産・雑貨店、職域売店等
面積	7m ² ～15m ²
棚数	5～10棚
アイテム数	200～500
スタッフ	無人※
売上想定	30～100千円/日
設置方法	定型仮設設備

※食物販の場合、巡回等によりHACCPに準じた衛生管理をすることが前提となります。
※年齢確認商品、飲食店営業の場合は有人でのオペレーションが求められます。

【TTG-SENSE MICRO の特徴】

- ① 室内に設置するだけで省スペースでの無人決済店舗の運用が可能
- ② 飲料、お菓子、雑貨、弁当など多種多様な商品の販売が可能
- ③ ニーズに合わせた金額プラン提供
- ④ 遠隔監視・コールセンターサービスによるお客さま対応や安全管理が可能

■店舗概要

店 舗 名： たまプラーザ テラス店（共用休憩室内 無人決済店舗）

所 在 地： 神奈川県横浜市青葉区美しが丘 1-1-2 たまプラーザ テラス GATE PLAZA 内

営業時間： 11：00～19：00

支払方法： 交通系電子マネー、クレジットカード、
現金（スマート決済は今後導入予定）

店舗面積： 約 7 m²

取扱品目： お弁当、おにぎり、パン、菓子、ドリンク、等